磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
平成３０年　７月２０日
第　４　号　　ＨＰ版
発行責任者　日下　明彦

☆　教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
〇自分から学びます　〇共に磨きます　〇互いに鍛えます

祈無病息災　けが・事故のない夏休みを！

今日７月２０日で７２日間の１学期が終了します。４月には大きく感じられた１年生の真新しいランドセルも、最近ではすっかり馴染んだように感じられます。この７２日の間に、１年生は３２４時間の授業があり、字が書けるようになったり、自分の伝えたいことを作文で、自分の想いを絵や作品で表現したりすることができるようになりました。６年生は３７４時間の授業で、長い文章を読み取って自分の考えを書いたり、複雑な面積を求めたりするとともに、新しい教材で英語を聞いたり話したりする力を高めたりしてきました。運動面においては、全校で取り組んでいる金曜朝のマラソンで、何周走ったか友達と競いスピードや距離を伸ばす姿が、水泳では学習前に立てた目標に向け、一生懸命水の中に潜ったり泳いだりする姿などが見られました。毎日ご家庭で、がんばりを認め、励ましていただいたことにより、子どもたちは勉強面でも運動面でも大きく成長ました。お父さん、お母さん、そしておじいちゃん、おばあちゃんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

その一方、１学期は健康面で心配なことがありました。保健室に来室した子どもの延べ人数を調べたところ、４月が３８人、５月が９９人、そして６月は１５２人もいました。この中には虫刺されや擦り傷による来室者もいますが、体調が悪くてベッドで休む子どもも少なくありませんでした。体調不良の原因として考えられるのは、睡眠不足、偏食、朝食の欠食、朝の排便がない、スポ少の疲れなどがあげられます。明日から夏休みに入りますが、健康維持の基本は規則正しい生活です。休み中も決まった時間の就寝・起床、栄養のバランスのとれた３回の食事、適度な運動や朝の排便等について各家庭でご指導をお願いします。３日（火）の授業参観後の全体懇談会でもお話ししたとおり、２学期は「少し体調が悪くてもがんばる気持ち」を育てていきたいと思いますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。３７日間の夏休み、けがや事故なく楽しく過ごせることをお祈りしています。

「学力向上」のため授業力向上に取り組んでいます

子どもたちが「わかる・できる」授業を目指し、６月から校内の授業研究会、７月からは町内の幼稚園、小学校、中学校合同での授業研究会が始まりました。

校内においては、今年度、１時間ごとに子どもたちに身に付けさせる力を明確にし、その力を育むための有効な手立ての在り方について研究に取り組んでいます。第１回目は、６月８日（金）に研修主任の佐藤美智子先生が２年生の国語の授業を行いました。この授業では、「登場人物の気持ちを想像して読む力」を身に付けさせることがねらいでしたが、授業を工夫したことにより、子どもたちは登場人物の「かえるくん」と「がまくん」の気持ちを理解し、上手に音読ができるようになりました。また、単元の終末の段階で「６年生に音読を聞いてもらう」という目標があったため、聞いてもらう相手を意識して練習に励み、発表会では声優さんのように感情豊かに読むことができました。

６月２９日（金）には目黒夏美先生が、４年生の国語で「人物の心情の変化を捉える力」を育む授業を行いました。今後も子どもたちのために、授業力向上に努めてまいります。

食べたらすぐ歯磨きを！

７月５日（木）、歯科衛生士２名、町保健師２名に来校いただき歯の磨きかたを教わりました。一生懸命磨いても、磨き残しがある子もいましたが、磨き方が上手な子、家庭で仕上げ磨きをしてもらっている子は、きれいな歯をしているとのことでした。

７月７日（土）には北会津連Ｐ研修会で奥羽大学の大橋明石先生から歯の健康についての講演がありましたが、食べて３分後には菌の繁殖が始まるそうです。食べたらすぐに磨く習慣をつけましょう。

七夕の願いが叶いますように

七夕に向け、今年も西連の田部さんから立派な竹をいただき、一人ずつ願いごとを書いた短冊を飾りました。７月６日（金）に七夕集会を開き、図書委員から七夕にまつわる本の紹介の後、各学年の代表が短冊に書いた願いごとの発表をしました。

短冊には「足をつかないで泳げるようになりたい」「金持ちになりたい」のような願いもあれば、「家族が幸せに暮らせますように」のようなものもありました。みんなの願いが叶うといいですね。

心肺蘇生法を学びました

７月３日（火）、授業参観の後にＰＴＡ教養委員会の主催で、猪苗代消防署磐梯出張所から長谷川所長と所員４名を招いて心肺蘇生法・ＡＥＤ講習会が開かれ、多くの保護者が参加しました。

心臓マッサージは意外と力が必要なため苦労されたお母さんもいましたが、消防署の方にご指導をいただくと徐々にコツがつかめました。

ＡＥＤは７月中に体育館にも設置されることになりました。夜間や休日に体育館を使用し、緊急事態が発生した場合は、どうぞお使いください。

家族で確認を

５月に児童、保護者を対象に「ＳＮＳ・ネット利用のルールについてのアンケート」を実施しました。低・中学年では、ネットにつながる機器を子どもには使用させない、ゲームの時間を決めているという家庭がほとんどでした。高学年でも、家庭でルールを決めている家が多いことがわかりましたが、ゲームやインターネットを平日に３時間以上、休日に５時間以上もやっている子どもがいることがわかりました。家庭学習や読書の習慣、睡眠不足や視力の低下などの健康への影響、ネット犯罪の被害などが心配です。

夏休みに入る前に、家族でゲームやＳＮＳ・ネットの使用について話し合い、ルールの確認、見直しなどを行ってください。

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

７月１６日（月）から２５日（水）までの１０日間、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が展開されます。

夏休みは、集団での登下校から一人で歩く機会が多くなる小学１年生の交通事故が増加傾向にあるそうです。ご家庭で再度、子どもが歩く道路の危険箇所や、道路を横断するときは必ず「止まる、見る、待つ」ことなどをご確認ください。また、自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶるようご指導をお願いいたします。

あったか～い話

１学期､相手に嫌な思いをさせてしまうような「ひんやりワード」もありましたが、途中からは全校で「あったかワード」を意識して使うようになり、お互いの人間関係や学級の雰囲気がよくなりました。

先日、わかくさ学級で心温まるこんな会話がありましたので紹介します。

先生：「この教室暑いねえ」

児童：「僕たちの教室はあったかワードがいっぱいだから暑いんだよ」